

「施策5-5 生涯学習を行動に結び付ける環境と芸術・文化に親しむ機会づくり」の取組状況について

◆ 主な数値目標：

- 地域で活動する行動人の人数 H27目標 5,000人（累積 45,000人） → 実績 5,058人（累積 46,761人）
- 課題支援公立図書館・公民館図書室の割合 H27目標 60.0% → 実績 76.0%

<平成27年度の取組状況>

- ・生涯学習講座「あきたスマートカレッジ」や「あきた県庁出前講座」の実施
- ・生涯学習支援システム「まなびサポート秋田」[※]による各種生涯学習情報（講座、イベント、講師等）の提供
- ・ウェブサイトによる「行動人」の活動事例の紹介と行動人交流集会の開催などによる行動人のネットワーク化の推進（写真上）
- ・ふるさとへの理解と愛着を深める「あきたの子ども文化体験促進事業」の実施（小学校及び特別支援学校、計51校参加）
- ・「秋田県読書フェスタ」（10月24日から11月3日）における読書イベントの開催、「第2回ふるさと秋田文学賞」の作品募集・受賞作品集刊行等による「県民読書の日」（11月1日）の周知
- ・県立図書館の「打って出る図書館」による専門的な知識と経験に基づく市町村図書館や公民館図書室等のサポート（延べ166館室）
- ・「家族で読書」運動、地域読書ボランティア研修&交流会、プロスポーツとの連携等による読書意欲の喚起
- ・第2次秋田県読書活動推進基本計画（H28～32年度）の策定
- ・「民俗文化財公開交流事業」による小学校における民俗芸能の公開及び交流（写真下）
- ・重要文化財天徳寺の保存修理の開始、文化財の保存修理、祭りや行事の継承への支援
- ・「北海道・北東北の縄文遺跡群」の世界遺産登録に向けた取組の推進、縄文遺産パスポートによるシールラリーやボランティアガイド交流会等の実施

<平成27年度「提言」に対する平成28年度の取組状況>

- ・「行動人」の育成を目指す「地域活性化支援講座」と「行動人」が講師となる「地域の魅力発信講座」等の開催
- ・カレッジプラザの運営を通じた県内大学等による公開講座等開催の支援
- ・「行動人」の活用促進を図るため、「行動人Webサイト」で紹介した「行動人」について生涯学習に関する情報を提供する県の生涯学習支援システム「まなびサポート秋田」への登録を推進
- ・遺跡見学ツアーや縄文遺産パスポートによるシールラリー、民俗文化財の公開交流事業の継続
- ・日本遺産認定に向けた取組や特別天然記念物カモシカの通常調査などへの大学生の活用及び大学との連携の検討

<今後の主な重点施策>

- ・「行動人」育成に向けた取組の推進
- ・生涯学習講座、イベント、講師等の各種学習情報の提供
- ・生涯学習講座「あきたスマートカレッジ」の推進
- ・「あきたの子ども文化体験促進事業」による県立美術館の大壁画《秋田の行事》を活用した、ふるさとへの理解と愛着を深める活動の促進
- ・県立図書館の司書が図書資料や研修ノウハウ等を届ける「打って出る図書館」事業による市町村立図書館へのサポートの充実
- ・「秋田読書フェスタ」の開催による読書に親しむ気運の醸成
- ・「読書絵はがきコンクール」や「ビブリオバトル」など年齢に応じて読書に親しむイベント等の実施
- ・魅力ある学校図書館づくりとその活用推進の支援
- ・医療・福祉分野と連携した幼児期からの読書習慣の形成
- ・読書時間の確保が困難な女性や子育て・働き盛り世代の読書環境整備
- ・県と市町村の協働による読書活動推進体制の強化
- ・民俗芸能等の後継者育成に向けた県内の小学校における公開交流事業の実施
- ・「北海道・北東北の縄文遺跡群」の世界遺産登録への取組の継続
- ・日本遺産認定の取組の推進



H27 秋田県生涯学習・社会教育研究大会（兼）行動人交流集会



鶴形小学校での民俗芸能の交流会

（注）生涯学習支援システム「まなびサポート秋田」：秋田県内の生涯学習情報（県関係機関、市町村、機関・団体、学校等主催）を県民にインターネットを介して提供するシステム。